

【SDGs 探究】 全学共通科目〈選択〉

目的・ねらい この講義では、SDGsについて自分ごととして学び、考えを深める過程を通して、四国大学の建学の精神「全人的自立」である「知識を受け入れるだけでなく、自ら考え探求する」、あるいは「幅広い視野をもち、社会・地域に貢献できる」力を培うことを目指します。SDGsが目指すゴールである2030年まで5年、世界の共通目標であるSDGsについての基礎的知識を得るとともに、日本や徳島県における取り組みの現状を学びましょう。

到達目標	<p>1. SDGsの概要と必要性について理解した上で、自分の言葉で説明することができる。</p> <p>2. 自分の毎日の行動が、地域や国、あるいは未来に対して影響を及ぼすことについて説明し、意見を述べるすることができる。</p> <p>3. グループディスカッションの場面で、課題について自分の意見を発表するとともに、他者の意見に耳を傾け意見集約に協力することができる。</p>
------	---

項目		レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
知識・理解		SDGsの概要と必要性について理解した上で、自分の言葉で説明することができる。	SDGsの概要と必要性について理解しているが、自分の言葉で説明することはできない。	SDGsの概要と必要性について理解が不十分であるため、自分の言葉で説明することはできない。	SDGsの概要と必要性については、まったく理解できていないので、自分の言葉で説明することもできない。
論理的主張		自分の毎日の行動が、地域や国、あるいは未来に対して影響を及ぼすことについて説明し、意見を述べるすることができる。	自分の毎日の行動が、地域や国、あるいは未来に対して影響を及ぼすことについて理解できるが、説明や意見を述べるのは難しい。	自分の毎日の行動が、地域や国、あるいは未来に対して影響を及ぼすことについての理解が不十分で、意見を述べられない。	自分の毎日の行動が、地域や国、あるいは未来に対して影響を及ぼすことについて、まったく理解できていない。
態度・志向性	協働学習	チームメンバーと主体的に協働して課題に取り組み、グループワークに率先して貢献できる	チームメンバーと協働して課題に取り組み、グループワークには消極的だが参加する	役割を与えられれば、その役割だけは果たすが、その他のグループワークには参加しない	チームメンバーと協働して課題に取り組みことは苦手だ(グループワークをしたくない)
	ディスカッション	自分の意見を積極的に発言し、他者の意見を正確に聞き取り、グループの合意形成に貢献できる	ある程度自分の意見を発言し、他者の意見を聞き取ることができ、合意形成にも協力する	自分の意見を発言したり、他者の意見を聞き取ることができるが、いずれも不十分である	意見発表や他者の意見傾聴はできない